一材型 高流動性 床専用補修材

ショートフィラー#41

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

露出仕上げ可能床専用補修材（高流動性タイプ）

ショートフィラー#41は、粉末樹脂を混合した露出仕上げ可能な床専用補修材です。

■工期の取れないコンクリート下地の補修

■屋外駐車場露出仕上げ

株式会社ハネダ化学
HANEDA KAGAKU

一材型 高流動性 床専用補修材

ショートフィラー#41

■速硬性、翌日の塗り床施工が可能

気温20℃において、施工後3時間での軽歩行、翌日の塗り床施工が可能です。

■高強度、フォークリフト走行可能

高強度（圧縮強度60N／mm²）で耐摩耗性に優れるため、耐荷重床下地への適用が可能です。

■高流動性、広い現場も効率良く

流動性が高く、流し込んでコテで塗り拡げるだけで、平滑に仕上げることができます。

■コンクリート近似色、露出仕上げOK

仕上がりはコンクリート近似色です。耐摩耗性に優れ人や車の通る場所など強度を必要とする場所の露出仕上げが可能です。

□既存の床を剥がさず施工できる

タイル、塗り床などの既存の床仕上げを撤去せずに改修できます。
（プライマー処理が必要です。別途施工要領をご覧ください。）

□仕上げ厚さ：2~10㎜

2㎜から適用可能なので、屋内施設床の改修に適しています。
10㎜まで対応するので、凹凸の大きな床の改修も可能です。

□適用仕上げ材の多様化

塗り床材、張物など多種仕上げ材への適用が可能です。

標準仕様

荷姿	標準調合
17kg／袋	水　約3.8L

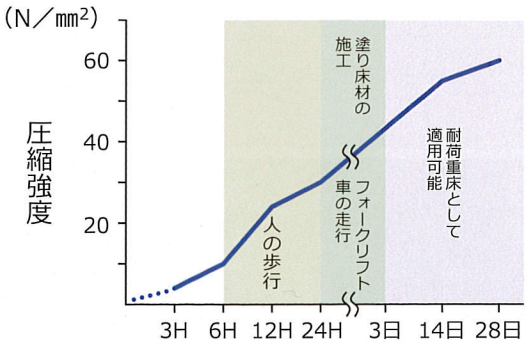
適用部位	標準塗厚	標準施工面積
内・外床	2~10㎜	2㎜厚　約5㎡ 3㎜厚　約3.3㎡ 10㎜厚　約1㎡

用途

- コンクリート下地の改修（雨打たれ面等）
- 工場･倉庫･駐車場など重量物が作用する床工事
- 店舗などの緊急床下地工事
- 各種防水、塗り床工事の下地調整
- 既存のタイル、硬質床、塗り床の改修

※ 寒冷地での外部施工はご相談ください。
※ 流動性が高いため、勾配部分には2㎜厚程度での施工としてください。

圧縮強度発現グラフ （20℃の場合）



- スリッパを履いての軽歩行及びシート養生は3~4時間で可能です。
- 人の歩行は5~6時間で可能です。
- フォークリフトや車の走行には24時間以上の養生が必要です。
- 塗り床材の施工は24時間以上の養生が必要です。
- 耐荷重床としての適用は、3日以上の養生が必要です。
- 施工温度により圧縮強度の発現の仕方は変わります。

養生時間の目安

（施工厚5㎜、湿度RH65%）

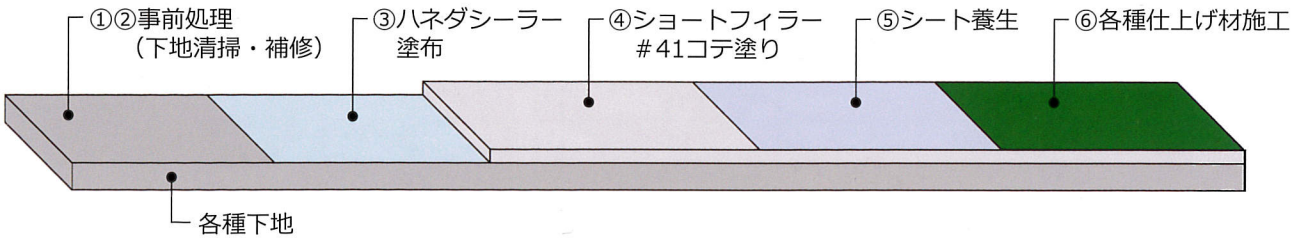
項　目	20℃以上	10~20℃	5~10℃	5℃以下
軽歩行時間	3時間	4時間	6時間	施工不適当
張物施工	7時間	12時間	18時間	施工不適当
塗り床施工	24時間以降			施工不適当

※ 低温域（5~10℃）の場合は、軽歩行ができるようになるまで時間がかかるため、施工当日にシート養生ができないことがあります。その場合はショートフィラー#41施工翌日に『硬化促進水溶液』を塗布してください。
（別途施工要領をご覧ください。）

※ 張物施工の場合、軽歩行可能後4時間以上シート養生してください。

※ 塗り床施工・露出仕上げの場合、軽歩行可能後15時間以上シート養生してください。

施工展開図

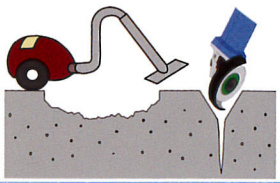


施工手順

1 事前処理（下地清掃）

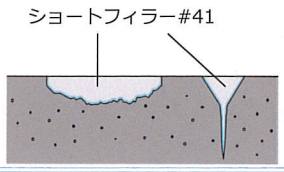
下地の脆弱部分を除去し、付着した汚れ、ホコリ等を取り除いてください。

高圧洗浄で水洗いした場合は、必ず乾燥させてください。



2 事前処理（下地補修）

キレツや凹みは、補修部分にハネダシーラーを塗布乾燥後、ショートフィラー#41で補修し、硬化乾燥させてください。

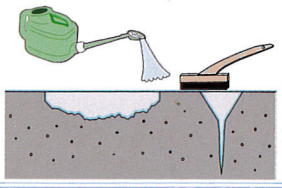


3 ハネダシーラー塗布 「施工のポイント」参照

ハネダシーラーを２回塗りします。

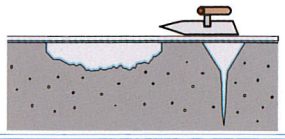
１回目は２倍液を塗布します。１回目が充分に乾燥してから２回目を塗布してください。

２回目は原液をムラの無いように塗布します。



4 ショートフィラー#41コテ塗り

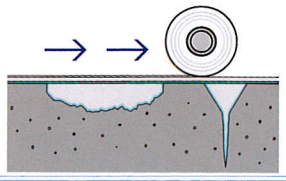
ハネダシーラーが乾燥後、ショートフィラー＃41をコテで塗り広げてください。
コテ波が出ないよう平坦に仕上げます。

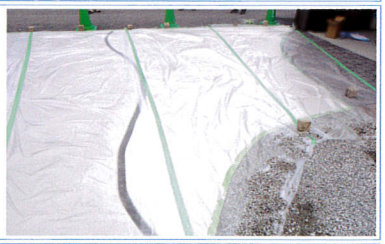


5 シート養生 「養生時間の目安」参照

軽歩行が可能になったら、すみやかに**シート養生**を行います。
塗布面をキズつけないようにスリッパをはいてください。

シート養生を行わないと、ドライアウトして十分な強度が発現しません。





施工方法については必ず別紙の施工要領で確認してください。

施工事例

屋外、駐車場コンクリートが雨打たれにより、色ムラになっている現場。

強度の高いショートフィラー＃41で覆われました。色ムラが解消し、コテ波も目立たない仕上がりです。

施工のポイント

ハネダシーラー塗布

- ジョウロ等でたっぷりと撒き、刷毛やブラシで下地に馴染ませてから、余剰分をゴムレーキ等で取り除いてください。

  刷毛やローラーのみでの施工では、仕上がり面に気泡が出てしまう場合があります。

- 既存のタイル、硬質床、塗り床にショートフィラー#41を施工する際も、必ずシーラー処理を行なってください。

性能試験結果

試験項目		試験結果	品質基準	試験方法
フロー値（㎜）		220	190以上	建築工事標準仕様書 JASS 15M-103
比重（kg／L）	スラリー	2.16	－	JIS A 6916（建築用下地調整塗材）による
	硬化体	2.06	1.8以上	
耐ひび割れ性		ひび割れの発生なし	ひび割れがないこと	
耐衝撃性		ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがないこと	
曲げ強さ（N／㎟）		11.7	5.0以上	
圧縮強さ（N／㎟）		60.0	10.0以上	
付着強さ（N／㎟）	標準養生	2.3	1.0以上	
	低温養生	2.1	0.7以上	
吸水量（g）		1.0	2.0以下	
透水量（ml／h）		0.08	0.5以下	
長さ変化（%）		0.036	0.15以下	
仕上げ材が複層塗材の場合の耐久性（N／㎟）		2.3	1.0以上	
		異常なし	割れ、膨れ及び剥がれがないこと	
仕上げ材が陶磁器タイルの場合の耐久性（N／㎟）		1.6	0.6以上	
摩耗量（g）	ショートフィラー#41	0.35	－	JIS K 7204（摩耗輪によるプラスチックの摩耗試験方法）による
	1：3モルタル	48.2	－	

※カタログ記載の数値は基準値であり、保証値ではありません。

ハネダシーラー　アクリル系水性シーラー

ハネダシーラーは各種下地の吸水調整機能および下地への接着力増強性能を備えたアクリル系水性シーラーです。

ショートフィラー#41を施工する際のプライマーとして使用します。

荷姿	施工面積
4kg／缶	約11~13㎡
18kg／缶	約50~60㎡

ハネダボンドエポ　エポキシ樹脂系プライマー

ハネダボンドエポは、２液硬化型の水性エポキシプライマーです。

モルタル・コンクリート下地が湿っている場合、油で汚れている場合にプライマーとして使用します。
（別途施工要領をご覧ください。）

荷姿	調合割合（kg）			施工面積
	主剤	硬化剤	水	
1.2kgセット	1	0.2	0.5	約10㎡
3.6kgセット	3	0.6	1.5	約30㎡
18kgセット	15	3	7.5	約150㎡

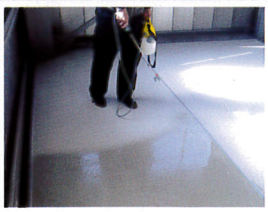
硬化促進水溶液

低温域（5～10℃）で施工する場合は、軽歩行ができるまで時間がかかるため、施工当日にシート養生ができないことがあります。
そのような場合は翌日、硬化促進水溶液を散布してください。

十分な強度が発現され、ドライアウトを防止することができます。

※表面が湿る程度の量（100～150cc／㎡）を２回散布

荷姿	施工面積
4kg／缶	約13~20㎡
18kg／缶	約60~90㎡



●セメント系の材料のため、加水量や施工状況により、色の濃淡、ムラ、白華などが生じることがあります。ご了承ください。
●取り扱いは関連法規に従い適切に使用してください。また、製品の詳細・不明な点はお問い合わせください。
●記載の仕様は、改良のため予告なしに変更する場合があります。　●このカタログに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更する場合があります。

B2015.09.01

お問い合わせ

ヤブ原
〒104-0032　東京都中央区八丁堀2-14-4
TEL.03-3552-4310　FAX.03-3553-2045

■本　　社　TEL.03-3552-4310
■中 央 支 店
東京事業所　TEL.03-3552-4315
北関東事業所　TEL.0480-58-6311
南関東事業所　TEL.042-700-1200

■大 阪 支 店　TEL.06-6385-6211
■名古屋支店　TEL.052-703-0303
■仙 台 支 店　TEL.022-298-6165
■福岡営業所　TEL.092-629-0416
■札幌営業所　TEL.011-731-0222

株式会社 ハネダ化学
TEL.0555-84-8070　FAX.0555-84-8071